

Reaction-Diffusion Equations in Mathematical Biology

下記のように研究集会を開催致しますので、ご案内申し上げます。

日 時： 2025年11月24日（月）13:00～2025年11月26日（水）16:30

会 場： 横浜市開港記念会館 会議室（1号室）（対面開催）

〒231-0005 横浜市中区本町1丁目6番地

<https://www.kaikokinengaikan.com/>

プログラム

11月24日（月）

13:00～13:10 Opening

13:10～13:50 武内 太貴（九州大学）

Strong solutions to the Keller-Segel-Navier-Stokes system with rotational flux

14:00～14:40 伊藤 涼（神奈川大学）

強Allee効果を考慮した競争拡散系の解挙動

15:00～15:40 大枝 和浩（九州産業大学）

Stationary problem of a prey-predator system with directed population flux and a protection zone

15:50～16:30 水上 雅昭（京都教育大学）

ロジスティック項をもつ走化性方程式の爆発解の存在

11月25日（火）

10:00～10:40 田中 悠也（関西学院大学）

Boundedness and stabilization in a model for tuberculosis granuloma formation

11:00～11:40 陰山 真矢（岡山理科大学）

ミツバチ巣の異方的構造に関する数理モデルとパターン形成

昼食

13:20～14:00 下條 昌彦（東京都立大学）

相対エントロピー汎関数による反応拡散方程式系の進行波の安定性

14:10～14:50 中島 主恵（東京海洋大学/東北大学）

非一様なスカラーフィールド方程式の線形化固有値問題について

15:10～15:50 川上 竜樹（龍谷大学）

Fundamental solution to the heat equation with a dynamical boundary condition

16:00～16:40 仙葉 隆（神奈川大学）

Properties of radial solutions to flux-limited Keller-Segel systems

懇親会 青蓮 日本大通店（17:30～19:30）

11月26日（水）

10:00～10:40 兼子 裕大（関東学院大学）

複数の自由境界を伴う反応拡散方程式の解の漸近挙動

11:00～11:40 石井 裕太（福岡大学）

Y字グラフ上の Schnakenberg モデルの 1 ピーク解: 存在と安定性と移流の影響について

昼食

若手セッション

13:20～13:45 宮本 怜里（東京理科大学）

空間変数の重みを持つ一次元ポテンシャル項付き半線形熱方程式の解の爆発現象

13:55～14:20 渡部 悠人（早稲田大学）

フィッシャー方程式の資源分布依存性

14:40～15:05 垣内 花（日本女子大学）

拡散方程式の連立系に対する自由境界問題の解の挙動について

15:15～15:40 木下 歩翔（早稲田大学）

光減衰を伴う植物-動物プランクトン系の反応拡散移流モデルについて

15:50～16:15 小波津 晶平（東京理科大学）

Global existence and asymptotic behavior in a doubly degenerate chemotaxis-consumption system

集会2日目（11月25日（火））17:30～19:30に「青蓮 日本大通店」で懇親会を開催いたします。

懇親会の申し込みについては研究集会 webpage

https://www.sci.kanagawa-u.ac.jp/math-phys/hmatsu/Reaction_Diffusion_2025.html

にあります申し込みフォームより（11月13日までに）お申し込みください。

本研究集会は、科研費 基盤研究（B）25K00917（研究代表者：久藤 衡介）の支援を受けて開催されます。

世話人：久藤衡介（早稲田大学），松澤 寛（神奈川大学），横田 智巳（東京理科大学）